

銀杏《愛校 自主自律》

～生徒一人一人が主役を果たす、「生徒が育つ学校」の創造～ 宮内中学校 学校だより

県新人南ブロック大会・県中選手権大会での活躍

地区新人大会を勝ち上がった個人・団体がさらなる高みを目指して戦う県中学選手権大会陸上競技大会が10月14日(土)に、県中学校新人南ブロック大会が10月21日(土)と22日(日)に行われました。学校行事等もあり、十分な練習期間の確保が難しい中でしたが、各部・各選手とも工夫しながらコンディションを整え、万全の態勢で勝負に臨みましたが、どの会場においても、決して最後まであきらめず戦いに挑む姿があり、宮中生として地区の代表としての自覚と誇りの輝く試合ぶりでした。その中で、女子ソフトテニス部が団体戦優勝を収め、見事、11月11日(土)に行われる県決勝大会への出場権を獲得しました。おめでとうございます。県の頂点を目指して、さらなる活躍を期待しています！

県中新人南ブロック大会・県中選手権大会における勝負のあしあと・・・

・ソフトテニス女子 **優勝(県決勝大会出場権獲得)**

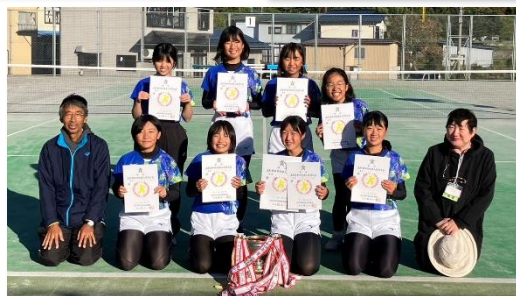
・サッカー 初戦突破ならず

・卓球女子(個人) 菅原優姫乃さん(初戦突破ならず)

・陸上競技 男子400m 丹 湊平さん 58秒70(自己ベスト)(決勝進出ならず)

女子走幅跳 仁科 萌々さん 3m72(自己ベスト)(トップ8ならず)

※陸上競技は、10月14日に行われました。



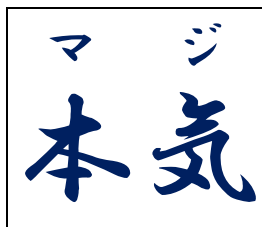
11月の主な予定

- 4日(土):加藤条治さん講演&演習
- 6日(月):宮中祭(地域文化体験講座)
- 7日(火):宮中祭(合唱祭:シェルター)
- 9日(木):ダンスワークショップ(全学年)
- 10日(金):冬時間開始
:漆山地区スクールバス開始
:ダンスワークショップ(3学年)
- 11日(土):県中新人大会決勝大会
(ソフトテニス女子出場)
- 13日(月):テスト前学習会
- 14日(火):後期中間テスト
- 15日(水):校内進路指導委員会①
- 17日(金):3年実力テスト
- 21日(火):生徒会専門委員会
- 22日(水):Super Wednesday
- 27日(月):全校道徳
- 29日(水):生徒会役員改選
- 30日(木):第2回校内授業研究会

宮中祭に向けて、スローガンが決定！！

アツという間に、宮中祭の季節を迎えました。宮中祭実行委員会が中心となり、着々と準備を進めてきています。そのような中、佐々木陽人生徒会長から、宮中祭スローガンの提案があり、全員一致で決定しました。ぜひ、記憶と歴史に残る宮中祭を皆さんの手で創り上げてください！

宮中祭 スローガン



素敵な合唱と演奏でした！

10月13日(金)、シェルターなんようホールにて、南陽市中学校合同音楽会が開催されました。3年生と吹奏楽部の皆さんが、素敵な響きを会場いっぱいに広げてくださいました。特に、3年生の歌声には、聴く人の心に訴える力があるだけでなく、目に見えない絆も心に浮かぶ素晴らしい合唱でした。ありがとうございます！



NDアスリートクラブのニューイヤ駅伝出場を祈念して…

NDアスリートクラブが、11月3日(金)に東日本実業団駅伝大会に出場します。その大会を突破すると、元日のニューイヤ駅伝大会出場の切符を手にとります。そこで、市内3中学校で組織する生徒会連絡協議会で、各校の応援メッセージを贈りました。

10月30日(月)、代表して、佐々木生徒会長が手渡してくれました。健闘を祈っています！



PTA早朝作業、大変ありがとうございました

秋の装いが深まる中、10月28日(土)の早朝、PTA研修部と保健部の皆様のご協力のもと、冬の環境整備作業を行っていただきました。大変ありがとうございました。ございました。



「校長の独り言…」

この季節になると、先生方のさまざまな研究会や研修会が開催されます。先日、ある研究会で記念講演が行われ、城戸淳二先生のお話を伺いました。城戸先生は、山形大学の教授をなされ、「有機EL」という電球のように熱を出さずに光を出すしくみを研究し、世界初の「白色有機EL」を開発した方です。テレビやスマホの画面に活用され、私の研究スマホも有機EL画面です。その城戸先生から、これからの子育てや教育について、お話ししていただきました。

その中で、最も心に残ったのが、子供たちが「夢・目標・志」を持つこと。そのチャンスを与えるのが大人の使命であること。成功の秘訣として、①好奇心②創造力③やる気④獨創性、これらをいかに与え続けていくか。そして、これらを、若いうちに詰め込むため、いろいろなことを経験させること、というお話で、「なるほど！」と頷くばかりでした。

かのエジソンは伝えています。「天才は、1%のひらめきと99%の努力である。」と。この真意は、「1%のひらめきがあれば、99%の努力が無駄になる。」ということだそうです。この「ひらめき」が生まれる原点が、「好奇心・創造力・やる気・獨創性」なのではないでしょうか。改めて、「考える+創造する」ひらめき(ひらめく)を大事にしたいものです。

